

令和4年度コミュニティ助成事業

問企画政策課 企画班 ☎773・6672

コミュニティ助成事業は、一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、集会施設やコミュニティ活動備品の整備、安全な地域づくりなどに対して助成する事業です。

市では、これまで行政区や自主防災組織などで、祭礼備品や防災用品の整備などに助成を受け、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図っています。

このたび、宇津野行政区が集会所の機能強化を目的に、エアコンや冷蔵庫などを整備しました。



エアコンを整備



ダルマストーブなどを整備



冷蔵庫を整備

みなみうおぬまニュースプラザ

News Plaza

当市初の国際交流員が任期を満了し、離任しました

JETプログラム（語学指導等を行う外国人青年招致事業）を活用し、当市で初めて任用した国際交流員のデービッドオディアさん（アメリカ合衆国出身）が、令和元年7月から3年間の任期を満了し、離任しました。SNSなどを活用した海外向けの情報発信や、観光パンフレットなどの翻訳、小学校で国際科授業の実施、その他さまざまな面で活躍しました。

離任にあたり、デービッドさんから南魚沼市での活動を振り返り、思い出を語ってもらいました。

国際交流員として3年間観光に関わってさまざまな仕事をさせていただき、多くの人の指導のおかげで成長することができたと思います。ここで培った経験を今後の勉強とキャリアで活かしながらがんばっていきたいと思います。

豪雪地帯の南魚沼市に来てから、一番驚いたのは大雪ではなく、南魚沼の人の温かさとおもてなしの人柄の良さでした。たくさんの優しくておもしろい人たちと出会い、おもてなしや南魚沼の暮らしを教えてもらったこと、また一緒に遊んでいただいたこと、感謝してもしきれません。

アメリカに帰っても私の心は南魚沼にあります。このまちの活動を応援しています。3年間お世話になりました。本当にありがとうございました。（デービッド オディア）



市内で除雪ボランティア活動するようす



小学校の国際科授業のようす

市では、8月から新しい国際交流員として、ゾーライインズさん（アメリカ合衆国出身）を迎え、今後もインバウンド観光の促進などに力を入れていきます。